

公募研究 A02 (課題番号:06208202)

幕末維新时期における琉球をめぐる国際情勢の研究

研究代表者:横山伊徳・東京大学史料編纂所・助教授

1. 研究項目: A02 環東シナ海地域間交流史

2. 研究課題名: 幕末維新时期における琉球をめぐる国際情勢の研究 (課題番号: 07205202)

3. 研究期間: 平成7年度

4. 交付研究費: 平成7年度 1,500千円

5. 研究組織(氏名: 所属機関・部局・職)

(研究代表者) 横山 伊徳: 東京大学・史料編纂所・助教授(yokoyama@hi.u-tokyo.ac.jp)

(研究分担者) 杉本 史子: 東京大学・史料編纂所・助教授

(研究分担者) 松本 良太: 東京大学・史料編纂所・助手

(研究分担者) 小野 将: 東京大学・史料編纂所・助手

6. 研究目的および研究計画の概要

(1)経緯: 1994年度重点領域研究「沖縄の歴史情報」公募研究「欧米外交文書による対琉球条約の分析」により、日本の開国と同時に琉球と独自の条約を締結していたアメリカ・フランス・オランダの各国の、条約の締結・批准にかかわる交渉過程について新しい知見をうることができた。即ち、これらの条約交渉は通常の外交交渉とは異なり、本国の信任を得た外交官が行なうのではなく、交渉の命を帯びた海軍軍艦によって行なわれたのであって、言い換えれば本国の外務省(国務省)の完全な掌握のもとでおこなわれたのではない。そこで、オランダやフランスなどでは、締結はされるが批准はされず、従って発効しないという結末となったのである。そして、これらに関する欧文史料は、史料編纂所FTPサーバーの上で公開が進んでいる。そこで次に求められるのは、更に枠を広げ、単に条約交渉に止まらず、広く開国・通商を求めて琉球に渡来した艦船によって起こされた様々な政治的事件にかかわる史料を解説し、開港前はヨーロッパ=長崎オランダ商館=薩摩=幕府、開港後はヨーロッパ=在日外交代表部(駐留軍艦)=幕府(維新政権)の軸において考察することであり、その研究を進めるためできるだけ早くその史料を学界に公開することである。

(2)研究目的: 東京大学史料編纂所の日本関係海外史料のマイクムフィルムコレクションと昨年度収集のもれた欧米文書館などに所蔵される海軍省史料、および日本に伝来する各種航海記から、琉球派遣

軍艦に関する史料を解読し、これを同じく同所蔵『琉球外国関係文書』（全51冊、島津家本）などと対照することにより、琉球来航外国船が持った歴史的意味を、国内政治史・東アジア国際政治史のなかに位置付けることを目的とする。これらの対照のため、必要な関連史料は、欧文・和文を問わず、史料編纂所FTPサーバにアップロードし、Internetを通じて国内外に公開する。

(3)意義：最近東アジア国際政治史のなかで幕末維新期の琉球問題を考察する方向が出されたが、これらにあっては、既知の事実を論理的に組みなおすことに力点が置かれており、新史料と新事実の発掘という点では、今回の研究により今後の研究の展開のための基礎史料の蓄積が期待できる。

7. 研究経過および研究成果

(1)マイクロ・フィルム等の収集・分析

オランダ・フランス・アメリカ文書館所蔵の日本関係海軍省史料のマイクロ・フィルム収集・分析

オランダ中央文書館所蔵海軍省史料の内、来日軍艦の航海日誌・報告のマイクロ収集

フランス国立文書館所蔵海軍省史料の内、日本駐留軍艦往復書翰ファイルのマイクロ収集（昨年度未撮影分）

フランス外務省文書館所蔵の日本関係史料の内、覚書類(Memoires et Documents)のマイクロ収集

アメリカ国立文書館所蔵の国務省・海軍省史料のマイクロ収集（昨年度未撮影分）

オランダ語史料を中心に、琉球関係欧文史料の整理・入力を行なった。これらの一覧は、『沖縄の歴史情報』（No.6）に所収された。

(2)欧米来航船の航海記のデータ収集

内閣文庫・内田文庫・東洋文庫・史料編纂所などに分散して存在する各来航記の所在調査を行い、OCR/UNIX(DOCView)によるBelcher, Narrative of the Voyage of H M S Samarang, 1843-1846 のテキストデータの作成。<ftp://shipsnw.hi.u-tokyo.ac.jp/ryukyu/samarang1.txt>

(3)Photo-CD 利用による画像データの蓄積

琉球国絵図（本島・八重山・奄美）の4*5の写真、及び琉球漂着異国船絵図をPro Photo-CDに焼き付け、Corel DrawによってBMPデータとした。ftp://shipsnw.hi.u-tokyo.ac.jp/ryukyu/*.bmp

8. 情報化の概要

琉球関係史料のテキスト入力。入力に当たっては、東京大学史料編纂所歴史情報処理システム/ネットワーク上のFTPサーバに、テキストベースで蓄積する。検索やデータ整形は、汎用ユーティリティである、grepなどを利用していただくようにする。